

News Release

報道関係 各位

2024年11月19日

【イベント開催報告】

青年技術士支援委員会 「自分史を振り返り未来を創造しよう！リフレクション入門」 対面開催にて大盛況で終了！

公益社団法人日本技術士会青年技術士支援委員会（委員長：村上玲）は、11月16日（土）に東京都港区芝公園3丁目5-8にある機械振興会館にて、技術士のコンピテンシー（コミュニケーション、評価）の向上を目的としたイベントを開催しました。本イベントは、自身の行動や成果を客観的に振り返る「リフレクション（内省）」をテーマに掲げました。3つのパートからなる講義や個人ワーク、グループワークを通じて、参加者が技術者として、これまで歩んできたキャリアのリフレクションを行いました。45歳以下の18名の技術者が参加しました。

イベント詳細

最初のパートでは、上記の基本のリフレクションを学んだ後、自分が認知していることを客観的に把握する「メタ認知」の手法を用いて自身の内面を整理しました。具体的には、参加者の自分史グラフに基づいて、これまでの技術者人生の中で「一回り成長した出来事」を振り返りました。

2番目のパートでは、日常の業務や技術士活動の中でやりがいを感じた出来事、腹が立った出来事をもとに、自身の価値観や内発的動機を探るリフレクションを行い自己理解を深めました。さらに、実現したいと思っていることを振り返り、ビジョン（技術士として将来どのような立場や役割を担いたい）を言語化しました。

3番目のパートでは、自分史グラフの過去の成功体験から得た「ものの見方」や「行動様式」で社会や環境の変化に対応できなくなっていることについて、グループメンバーとの対話を通して見直すことで、それらをアップデートする「アンラーン」に取り組みました。また、今後の具体的なアクションプランを立てました。

最後に、リフレクションを通じて気づいた自身の価値観やビジョンのチームビルディングへの活用方法について講義を行い、目指すリーダー像について参加者で意見を交換しました。

参加者からは、「客観的事実や成果だけでなく、自分の内発的動機や感情面にもフォーカスして振り返ることの重要性を感じた。」「業務において自分に足りていなかった部分を見つめ直すことができた。」などの声が寄せられました。



個人ワークの様子



意見交換の様子



意見交換の様子

【本イベントに関するお問い合わせ】

公益社団法人 日本技術士会 青年技術士支援委員会 委員長 村上 玲

委員会内広報グループ：山本直樹 E-mail: pr@peyec.jp ※取材の際は左記までお問い合わせください。

公益社団法人 日本技術士会 青年技術士支援委員会とは？

公益社団法人 日本技術士会は技術士制度の普及・啓発に取り組んでいる唯一の全国組織です。当会は、日本技術士会内に設けられた委員会組織で、45歳以下の技術士、技術士補、修習技術者から構成され、若手技術士に向けた研鑽事業の企画・実施・支援をしています。

